

議会だより

たのはた

No.
135
2023.5.15
岩手県田野畑村議会



右みて、左みて
もう一回右みて

4月20日、田野畑小学校の交通安全教室が行われました。児童たちは、岩泉警察署員や交通指導隊員の教えを真剣な表情で聞き、横断歩道の安全な渡り方を学習しました。

3

月定例会

- 2 第2回定例会議案を紹介
- 4 ここが聞きたい！一般質問
- 8 みんなのスマイル

令和5年度当初予算案などを可決

第2回定例会が、2月28日から3月16日までの会期で開かれました。村長提案24議案のうち、令和5年度一般会計予算は、撤回された後、改めて提出された予算案を可決しました。令和5年度予算など関連議案は、予算特別委員会を設置し、集中審議しました。一般質問は4人の議員が登壇し、村の姿勢を質問しました。



工藤 求
予算特別委員会 委員長



畠山 拓雄
予算特別委員会 副委員長

議決した主な議案など

●東日本大震災津波復興基金市町村交付金基金条例を廃止する条例

所期の目的達成に伴い、東日本大震災津波復興基金市町村交付金基金を廃止するもの

●令和4年度一般会計補正予算(第10号)

1億5858万8千円を減額し、総額を42億29万9千円とするもの。主な内容は次のとおり。

- ・若桐保育園運営委託料：363万6千円減額
- ・森林病虫害等防除委託料：217万7千円減額

●令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

事業勘定191万2千円を減額し総額を6億1580万8千円とするもの。

直営診療施設勘定174万1千円を減額し、総額を1億1777万6千円とするもの

●令和4年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)

1178万7千円を減額し、総額を1億9929万7千円とするもの

●令和4年度集落排水特別会計補正予算(第1号)

897万6千円を減額し、総額を4894万4千円とするもの

●令和4年度下水道特別会計補正予算(第1号)

431万4千円を減額し、総額3028万6千円とするもの

●令和4年度介護保険特別会計補正予算(第4号)

保険事業勘定140万円を減額し、総額を5億4241万9千円とするもの。介護サービス事業勘定95万円を減額し、総額を903万3千円とするもの

●辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定に関し議決を求めらるることについて

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律による公共施設の整備をするため、その整備計画を策定するもの

●認定こども園の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて

管理者に(福) 田野畑村社会福

祉協議会を指定するもの

●放課後児童健全育成施設の指定管理者の指定に関し議決を求めらるることについて

管理者に(福) 田野畑村社会福祉協議会を指定するもの

●田野畑村消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

消防団員の処遇改善のため、所要の改正をするもの

●田野畑村村営住宅条例及び田野畑村定住促進住宅条例の一部を改正する条例

田野畑村営住宅及び田野畑村定住促進住宅の設置等について、所要の改正をするもの

●国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い所要の改正をするもの

●田野畑村個人情報の保護に関する法律施行条例

個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、同法の施行に関し必要な事項を定めるため、本条例を制定するもの

●田野畑村情報公開・個人情報保護審査会条例

個人情報情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、現在設置している田野畑村個人情報保護審査会及

■令和5年度の予算規模（全会計）【単位：万円】

会計名		令和5年度	伸び率 (前年度比)
一般会計		33億6,927	△0.3%
特別会計	国民健康保険会計	5億9,176	0.6%
	事業勘定直診勘定	1億1,882	2.4%
	簡易水道会計	2億842	1.3%
	集落排水会計	5,947	2.7%
	下水道会計	3,683	6.4%
	介護保険会計	5億3,836	0.6%
	事業勘定サービス勘定	970	△6.5%
	後期高齢者医療会計	4,140	△11.5%
	合計	49億7,402	△0.0%

び田野畑村情報公開審査会を統合し、新たに田野畑村情報公開・個人情報保護審査会を設置するため条例を制定するもの

●令和5年度当初予算
5年度一般会計と6特別会計の総額は、49億7,402万2千円。うち一般会計は33億6,927万4千円で、前年度から1,097万9千円の減(0.3%減)となります。

なお、一般会計は、ワカメ一次加工施設整備に係る予算を減額した予算案が再提出され、可決しました。

人事案件に同意

●監査委員

大澤正逸氏まさとしを選任することに同意しました。任期は、4月1日から4年間です。

●固定資産評価審査委員会委員

堀川孝男氏たかおを選任することに同意しました。任期は、3月24日から3年間です。

発議案

●田野畑村議会の個人情報の保護に関する条例について

村議会における個人情報の取扱いに関する規律を定める条例の制定

- ・提出者 中村芳正
- ・賛成者 佐々木芳利、佐々木功夫、小松山久男

●各種会議、研修会等への議員派遣について

令和5年度における各種会議、研修会等は、公務であることについての承認を得るもの

- ・提出者 工藤求
- ・賛成者 上村浩司、小松山久男

議案 Pick up こんなことが決まりました

Pick up 2

令和5年度一般会計予算 (森林病虫害等防除事業)

ナラ類等にカシノナガキクイムシが持ち込む病原菌によって被害を受けた立木を、伐倒くん蒸などにより処理するための予算措置をするものです。

・森林病虫害等防除委託料：1,637万2千円



カシノナガキクイムシにより被害を受けたミズナラ

Pick up 1

令和5年度一般会計予算 (消防ポンプ自動車更新)

村消防団(上村繁幸しげゆき団長)第1分団1部(羅賀地区)で、現在使用している消防ポンプ自動車の老朽化により、整備するための予算措置をするものです。

・消防ポンプ自動車整備事業：2,558万1千円



1分団1部で現在使用する消防ポンプ自動車

賛成 佐々木芳利議員

英知を結集して
持続可能な村の実現を

予算規模は、歳入が前年同額確保され、歳出は各分野に配慮した予算計上であり、行政当局の努力に感謝する。

行政と村民の英知を結集し、持続可能な村実現に結び付けていたできたく、全15議案について賛成する。

賛成 佐々木功夫議員

自主財源は厳しいが
村の発展を目指す予算案

予算編成に当たっては、かなり当局が努力し、自主財源が厳しい中、村が持続することを前提とした予算案である。答弁に関しては、村政運営に対し、積極的に取り組む姿勢が見受けられた。

また、各委員の意見に対し、村長が速やかに対応したことは、各委員が評価していることと思う。

ここが聞きたい！一般質問

次のページは

質問議員	質問項目
上山 明美	<ul style="list-style-type: none"> ◆寄付金の使い道について ◆小中学校の注意欠陥・多動性障害（ADHD）など発達障害のある児童生徒の状況と対応 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・産業開発公社の令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の成果 ・不登校の子どもを受け入れる教育支援センターの設置 ほか3件
佐々木 芳利	<ul style="list-style-type: none"> ◆行政区・自治会活動に対する行政支援のあり方 ◆遊休農用地の利活用 (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・長嶺牧野の畜舎整備の今後の方向性
中村 勝明	<ul style="list-style-type: none"> ◆認定こども園の運営について ◆ワカメボイル加工施設の運用について (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員の待遇改善 ・住宅リフォーム制度 ほか2件
佐々木 功夫	<ul style="list-style-type: none"> ◆ふるさと納税の新年度の納税寄付額の見込み ◆診療所の医師確保の見通し (その他の質問) <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した農林漁家への支援 ・第3セクターの経営状況、収支決算の見通し及び今後の経営展望

(一般質問のうち、各議員2項目を抜粋し掲載しています。)

寄付金 5 億円の使い道は

村長 --- 地域振興のために大切に活用したい



上山 明美議員

【問】寄付金 5 億円の使い道について、村民から希望を募ってはどうか。また、村が使いたいと思っている事業について、村民に説明する必要があるのではないか。

【村長】村民懇談会や各種団体との座談会を通じ、地域課題などの意見を伺いながら、解決に向けた方策を導き出し、地域振興のために大切に活用していきたい。

また、広報紙などを通じて、主要事業と併せ寄付を活用する事業についてもお知らせしていきたい。

【問】小中学校の注意欠陥・多動性障害（ADHD）など発達障害のある児童生徒の判定は、どのように行われているのか。また、障害のある児童生徒へはどのように対応しているか。

【教育長】教育支援委員会は、支援が望ましい児童生徒を見出した小中学校の学校教育支援委員会の結果と、専門医の診断判定や医療機関等の検査結果を踏まえて、特別支援学級への入級判定を行っている。その判定に基づきながら、小・中学校にそれぞれに情緒学級と知的学級の特別支援学級を設置している。

また、専門医に発達障害と判定されたり、判定まで至らないまでも生活や学習に困難や困り感を抱えていたりする児童生徒の配慮や支援のために、小学校 5 名、中学校 2 名の特別支援教育支援員を配置している。

小中学校においては、校内特別支援教育コーディネーターを中心に、配慮や支援が必要とされる児童生徒の障がいや教育的ニーズに応じた個別の指導計画を作成し、指導に当たっている。

労働者協同組合の検討を

村長 --- 地域の現状や方向性を伺っていききたい



佐々木 芳利議員

【問】行政区・自治会活動に対する行政支援の一つの方策提案として、地域住民で構成する「労働者協同組合」を検討してはどうか。

【村長】各自治会等への行政の支援については、田野畑村地域づくり交付金、田野畑村協働の村づくり推進事業費補助金など財政的な支援のほか、各地区への地域協働隊職員配置などを行っている。

労働者協同組合については、地域のみならず話し合い、助け合いながら、地域社会の課題を解決していこうという法人制度である。労働者協同組合法は、昨年 10 月に施行されたばかりの新しい法律であり、まだ制度のメリットや具体的な取り組み事例が十分には把握できていない。

まずは、行政区長会議、地区懇談会などの機会を通して周知を行い、地域活動の現状や今後の方向性を伺っていききたい。

【問】農業経営基盤強化促進法の一部改正に伴う「地域計画」の策定作業の進捗状況を伺う。

【村長】現在は、計画策定までのスケジュールを作成し、地域計画に必要な目標地図の素案について農業委員会と協議を重ねている。

計画の対象地区は、地域農業マスタープランを作成した 12 地区を予定している。4 月から順次 12 地区で協議の場を設け、関係者から意見を伺い、協議結果を取りまとめ計画案を策定する。関係者への意見聴取を行い、計画案の公告を経て公表することとなる。

計画の策定期間は、令和 7 年 3 月までの 2 年間を予定している。

就学前保育のあり方の責任をどう考える

村長 --- 最終的な管理責任は村にある



中村 勝明議員

【問】認定こども園について伺う。
①従前と比べて、給食費を含め何がどう変わるのか。

②就学前の保育のあり方は、法に基づき自治体の責任と考えるが村の見解を伺う。また、指定管理者導入の認識について伺う。

【村長】①給食費は、現在の保育園と変更はありません。現在、児童館に通っている子どもについては、長期休みがあることから、その分を差し引いた新たな月額を設定している。また、主な変更点としては、登園場所や登園時間が変わることが挙げられる。

②条例施行規則では、緊急時の初期対応と関係機関への連絡を園長が行うとしているが、最終的な管理責任は村にあり、これまでと変わらない。
指定管理者の導入により、これまでのノウハウを生かしながら、利用者のニーズに合ったサービスの向上が図られるほか、責任区分が明確になるものと考えている。

【問】ワカメボイル加工施設の運用については、漁業協同組合が事業主体となるべきではないか。

【村長】村漁業協同組合に直接お願いをしたが、理事会での協議の結果、事業主体にはならないとの回答があった。

第2回推進協議会では、委員からは漁協が事業主体になつてもらいたいという意見もあったが、漁協の事情を斟酌し、事業主体になつていただく任意団体を新たに作ることで、事務局案を了承いただいた。

ふるさと納税寄付額の見込みは

村長 --- 当初予算で 500万円を計上



佐々木 功夫議員

【問】ふるさと納税について、新年度の納税寄付額をどの位見込んでいるか。

【村長】新年度当初予算においては、田野畑むらづくり事業寄付金として、本年度と同額の500万円を計上している。

また、これまでの実績は、令和3年度が1010万円であり、本年度も同程度となる見込みとなっている。

一方、近隣を見渡すと、魅力的な返礼品により寄付額を大きく伸ばしている自治体もあることから、本村においても返礼品の充実や寄付しやすい仕組み作りを行い、予算額を大きく上回るような寄付額の増加と返礼品の調達を通じた地域経済の活性化を図っていきたい。

【問】診療所の医師は、定年に達しているとのことだが、医師確保の見通しはどのようになっているか。

【村長】医師の定年は、村の条例で70歳と定められているが、現在の医師は70歳を上回っており、任期付職員として1年ごとの更新により業務をお願いしている状況です。

新たな医師の招聘については、本年度も数名の方から問い合わせがあり、交渉を行ったが条件等で合意には至らなかった。

医師の確保は、本村に限らず岩手県全体の大きな課題となっており、県においても持続可能な医療提供体制を構築するため、さまざまな施策を講じている。

今後も県、県立病院、国保連などと連携しながら、医師の確保に向けて取り組んでまいります。

3月定例会で決まったこと

議案等番号	議案名等	審議結果
承認第1号	専決処分した事件の承認について（令和4年度田野畑村一般会計補正予算（第9号））	原案承認 （全員賛成）
議案第1号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関し議決を求めることについて	原案可決 （全員賛成）
議案第2号	東日本大震災津波復興基金市町村交付金基金条例を廃止する条例	
議案第3号	令和4年度田野畑村一般会計補正予算（第10号）	
議案第4号	令和4年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	
議案第5号	令和4年度田野畑村簡易水道特別会計補正予算（第2号）	
議案第6号	令和4年度田野畑村集落排水特別会計補正予算（第1号）	
議案第7号	令和4年度田野畑村下水道特別会計補正予算（第1号）	
議案第8号	令和4年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第4号）	
議案第9号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定に関し議決を求めることについて	
議案第10号	認定こども園の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	
議案第11号	放課後児童健全育成施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて	
議案第12号	田野畑村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	
議案第13号	田野畑村営住宅条例及び田野畑村定住促進住宅条例の一部を改正する条例	
議案第14号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	
議案第15号	田野畑村個人情報保護に関する法律施行条例	
議案第16号	田野畑村情報公開・個人情報保護審査会条例	
議案第18号	令和5年度田野畑村国民健康保険特別会計予算	
議案第19号	令和5年度田野畑村簡易水道特別会計予算	
議案第20号	令和5年度田野畑村集落排水特別会計予算	
議案第21号	令和5年度田野畑村下水道特別会計予算	
議案第22号	令和5年度田野畑村介護保険特別会計予算	
議案第23号	令和5年度田野畑村後期高齢者医療特別会計予算	
議案第24号	令和5年度田野畑村一般会計予算	
同意案第1号	田野畑村監査委員の選任に関し同意を求めることについて	原案同意 （全員賛成）
同意案第2号	田野畑村固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	
発議案第1号	田野畑村議会の個人情報の保護に関する条例について	原案可決 （全員賛成）
発議案第2号	令和5年度各種会議、研修会等への議員派遣について	

みんなのスマイル😊



なかのわたり かずや
中野 渡 和也さん
(和野 37歳)

◆お仕事とご出身は

2年前から地域おこし協力隊として活動しています。青森市の出身です。

◆村の印象、好きなのところは

村の皆さんはやさしい方ばかりですね。それから豊かな自然が大好きです。

◆村や議会に期待することは

村には、山や海といったセールスポイントがたくさんあります。村の良さを多くの人に知ってもらいたいです。

◆スマイルや元気のもと

やっぱり家族です。疲れて帰ったときも、11か月の娘が笑顔で迎えてくれると元気になります。

◆最後に一言

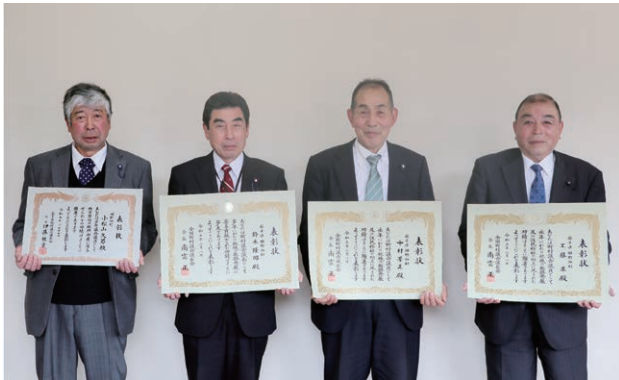
今は就農に向けて勉強中。いろんな経験を積んで、頑張っていきたいです。

全国と県の町村議会議長会表彰 田野畑村議会の4人が受賞

全国町村議会議長会表彰が2月8日、東京都内のホテルで行われ、鈴木隆昭議長、中村芳正議員、工藤求議員が自治功労者表彰を受賞しました。

また、岩手県町村議会議長会表彰が2月17日、岩手県自治会館で行われ、小松山久男議員が11年以上在職議員として表彰されました。

両表彰の伝達式は、3月定例会で行われ、鈴木議長から受賞議員に表彰状が伝達されました。



【全国町村議会議長会表彰】

議長 7年以上在職 鈴木隆昭議長
議員 27年以上在職 中村芳正議員、工藤求議員

【岩手県町村議会議長会表彰】

議員 11年以上在職 小松山久男議員

あ と が き

新型コロナウイルス感染症対策としてのマスク着用の考え方が見直しされました。このことを受けて3月定例会からは、傍聴者の皆さんに協力をお願いしてきたマスク着用を、個々に判断していただくこととしました。

長い間、顔が見えない生活が続いていましたが、マスクの下の笑顔に出会えることに喜びを感じています。

議会だよりは、村民の皆さんと議会をつなぐ架け橋です。これからも、皆さんの声をしっかりと聴き、議会活動を広く知っていただける紙面づくりに努めてまいります。

(広報公聴常任委員会)

委員長 中村芳正

左から小松山議員、鈴木議長、中村議員、工藤議員